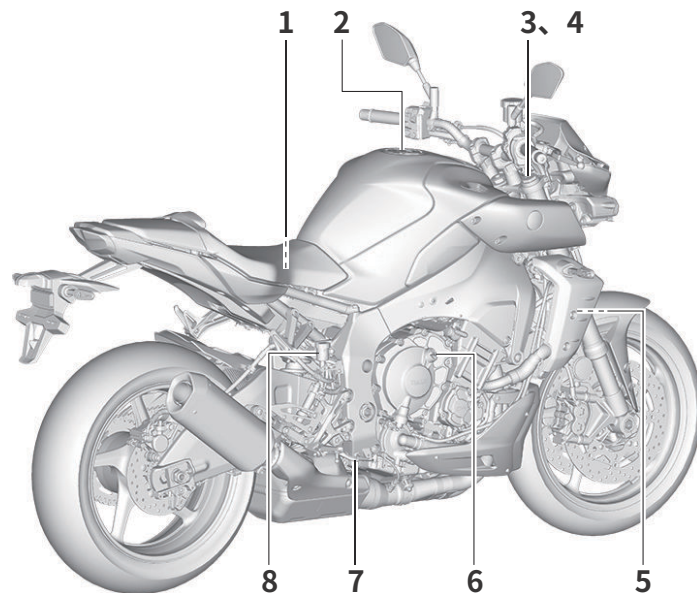


右図

2



1. ツールキット (7-2ページ)

2. 燃料タンクキャップ (4-32ページ)

3. ERSカブラー (4-36ページ)

4. スプリングプリロードアジャスター (4-37ページ)

5. クーラントリザーバー (7-11ページ)

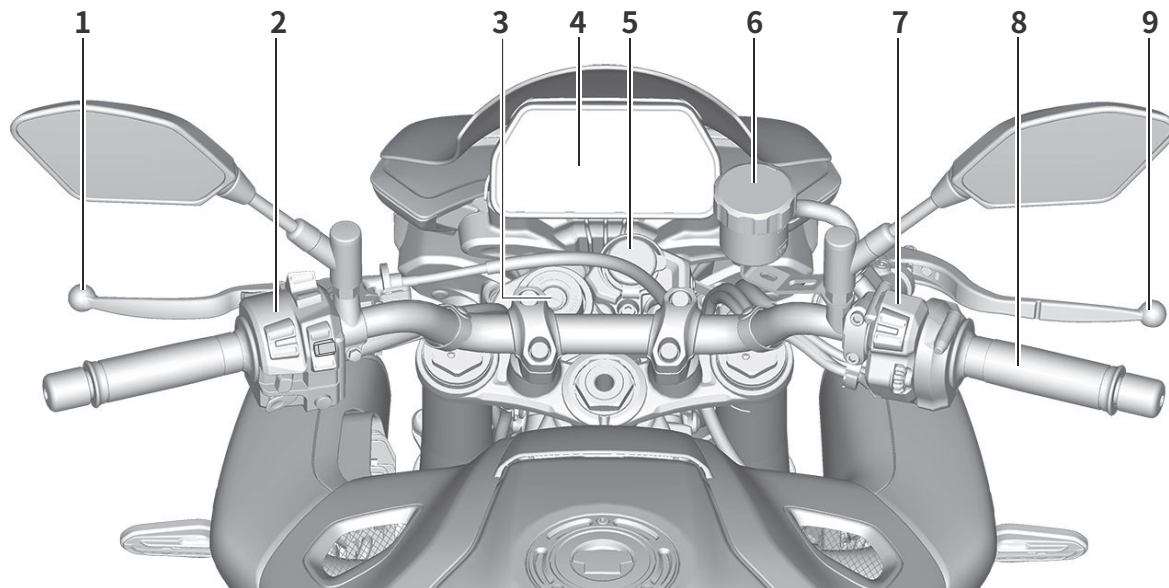
6. エンジンオイルフィルターキャップ (7-10ページ)

7. ブレーキペダル (4-30ページ)

8. リアブレーキ液リザーバー (7-20 ページ)

コントロールと計器

2



1. クラッチレバー (4-29ページ)

2. 左ハンドルスイッチ (4-3ページ)

3. メインスイッチ/ステアリングロック (4-2ページ)

4. インパネ (4-5、4-9ページ)

5. 電源コンセント (4-39ページ)

6. フロントブレーキフルードリザーバー (7-20ページ)

7. 右ハンドルスイッチ (4-3ページ)

8. スロットルグリップ

9. ブレーキレバー (4-30ページ)

YRC (ヤマハライドコントロール)

ヤマハライドコントロールは、数多くのセンサーと制御を組み込んで、乗り心地の向上をサポートするシステムです。車両は、縦方向（前から後ろ）、横方向（左から右）、

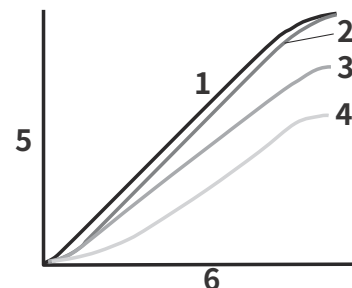
および垂直（上下）軸。傾く密かに角度とG加速度も検出されます。この情報は1秒間に複数回処理され、関連する物理システムは必要に応じて自動的に調整されます。以下の機能は、さまざまなライダーや走行条件に合わせてオン/オフまたは調整できる個々のYRCアイテムを表します。設定の詳細については、4-15、4-19 ページをご覧ください。

EAU93653

コーナリング進入時、急なリーンイン時の急加速時、またはブレーキング時の過度の速度によるトラクションの低下が発生し、前輪のスリップや前輪の浮き上がりを防ぐことはできません。他のオートバイと同様に、常に制限内で走行し、周囲の状況に注意し、適切な運転を行ってください。

これらの条件。

より高度な操縦を試みる前に、さまざまなYRC設定でのモーターサイクルの扱い方を十分に理解してください。



1. PWR1
2. PWR2
3. PWR3
4. PWR4
5. スロットルバルブ開度
6. スロットルグリップの操作

PWR

パワーデリバリーモードシステムは、スロットルグリップ操作量に応じてスロットルバルブ開度を制御する4種類の制御マップで構成されており、好みや走行環境に合わせてモードを選択できます。

EWA18221



警告

ヤマハライドコントロール (YRC) システムは、適切なライディングテクニックやオペレーターの専門知識に代わるものではありません。このシステムは、道路や交通状況で保証されている速度を超えて走行するなど、ライダーのミスによって引き起こされるコントロールの喪失を防ぐことはできません。

トラクションコントロールシステム

トラクションコントロールシステムは、加速時のトラクションの維持に役立ちます。後輪が滑り始めている (制御不能な空転) ことをセンサーが検出すると、トラクションコントロールシステムは、トラクションが回復するまで必要に応じてエンジン出力を調整して支援します。トラクションコントロールシステムのインジケータ/警告灯が点滅し、トラクションコントロールが作動したことをライダーに知らせます。